

◇比国セブ島でマングローブ植樹  
＝旭海運・ESG活動、延べ250名参加＝

旭海運は4月23日と5月14日の2日間、比国セブ島タブエラン地区でマングローブ林再生を目指して植林ボランティア活動を行った。20,000m<sup>2</sup>に約2,500本を植えた。

植樹には延べ約250名が参加。2回目の植樹の際には、現地在住の同社社員に加え、日本から役員・社員が参加し、地元自治体や団体の幹部らが同席の下、記念式典を執り行った。今後、植樹したマングローブの生育状況のモニタリングを行い、来年以降の植樹活動に備える。

旭海運は、乗組員と海技者の採用や若手社員の留学派遣などを通じ、比国と深い関係を築いている。昨年は国際海岸清掃活動（ICC）フィリピン主催のビーチクリーニ



マングローブ植樹活動

ングに協賛する等、比国や日本で積極的な社会貢献活動を展開している。